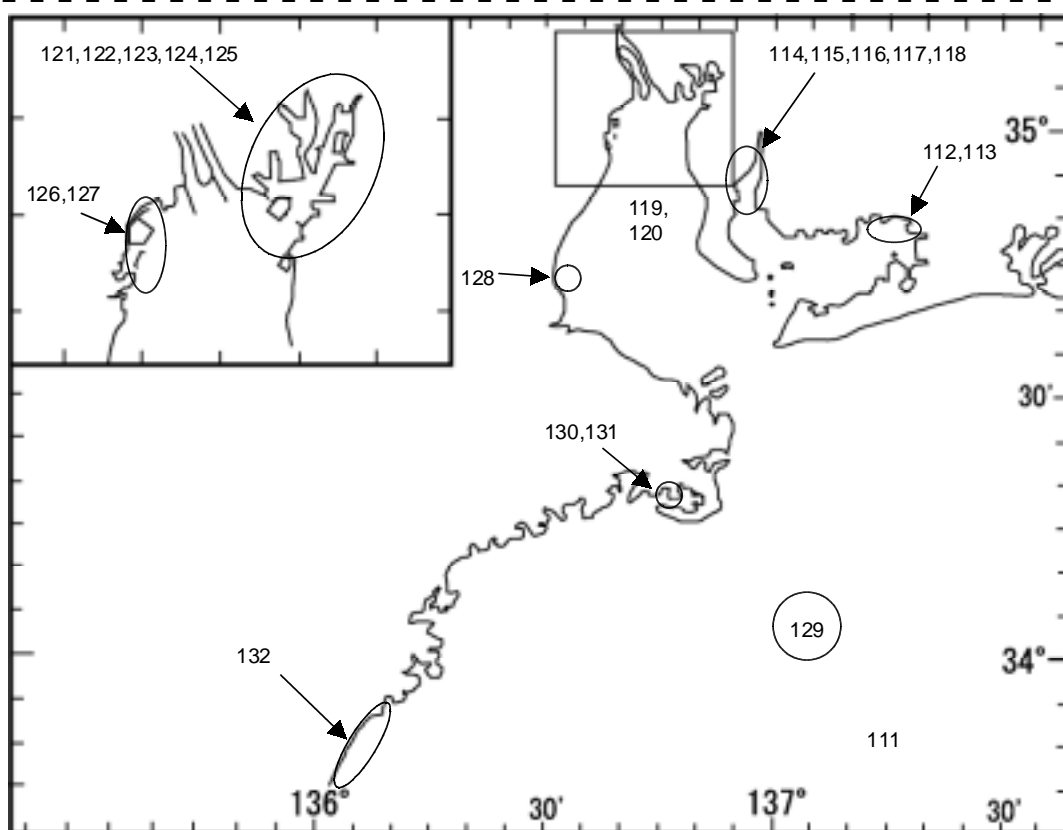


四管区水路通報第 5 号

平成 16 年 2 月 4 日

第四管区海上保安本部

第 1 1 1 項	日本沿岸	ディファレンシャルGPS局送信試験
第 1 1 2 項	本州南岸	三河港北部・小型船舶操縦訓練
第 1 1 3 項	本州南岸	三河港北部・ヨットレース
第 1 1 4 項	本州南岸	衣浦港及付近・ヨットレース
第 1 1 5 項	本州南岸	衣浦港・ボーリング調査
第 1 1 6 項	本州南岸	衣浦港・潜水作業
第 1 1 7 項	本州南岸	衣浦港・灯浮標一時撤去
第 1 1 8 項	本州南岸	衣浦港・護岸補修作業
第 1 1 9 項	伊勢湾	東部・生物調査等
第 1 2 0 項	伊勢湾	東部・環境調査
第 1 2 1 項	名古屋港	海上行事
第 1 2 2 項	名古屋港	東航路及西航路・灯標修繕工事
第 1 2 3 項	名古屋港	東航路及付近・測量作業
第 1 2 4 項	名古屋港	第 1 区・係船浮標撤去工事
第 1 2 5 項	名古屋港	第 2 区・栈橋撤去工事
第 1 2 6 項	本州南岸	四日市港・灯浮標同期点滅化
第 1 2 7 項	本州南岸	四日市港、第 1 区・水質調査
第 1 2 8 項	伊勢湾	津港・水質調査
第 1 2 9 項	本州南岸	大王崎南東方・射撃訓練中止
第 1 3 0 項	本州南岸	英虞湾、浜島港・灯浮標現状変更
第 1 3 1 項	本州南岸	英虞湾、浜島港・灯浮標現状変更
第 1 3 2 項	本州南岸	熊野灘、木本港至鵜殿港・測量作業
	お知らせ	四管区水路通報の発行について



16年111項 日本沿岸 - ディファレンシャルGPS局送信試験
ディファレンシャルGPS各局で気象情報の送信試験が実施されている。
期 間 平成16年6月30日2400まで
備 考 気象情報は保障されたものではない。
ディファレンシャルGPSの測位精度への影響はない。
出 所 第四管区海上保安本部

16年112項 本州南岸 - 三河港北部 小型船舶操縦訓練
ラグーナ蒲郡沖で小型船舶操縦訓練が実施される。
期 間 平成16年2月14日、15日、18日、25日、28日、29日の0900～1630
区 域 下記4地点により囲まれる区域
(1) 34-48-07N 137-17-27E
(2) 34-48-03N 137-17-26E
(3) 34-48-04N 137-17-18E
(4) 34-48-07N 137-17-19E
備 考 コースにブイ3個が設置される。
海 図 W1052 - W1057A
出 所 三河港長

16年113項 本州南岸 - 三河港北部 ヨットレース
下記区域でヨットレースが実施される。
期 間 平成16年2月8日
区 域 下記地点を中心とする半径1000mの円内
34-47-33N 137-15-20E
備 考 警戒船を配備する。
海 図 W1057A - W1052
出 所 三河港長

16年114項 本州南岸 - 衣浦港及付近 ヨットレース
下記区域でヨットレースが実施される。
期 間 平成16年2月15日の1030～1600
区 域 下記位置を中心とする半径3600mの円内
34-47-11N 136-57-34E
海 図 W1053
出 所 衣浦港長

16年115項 本州南岸 - 衣浦港 ボーリング調査
 下記地点でボーリング台船によるボーリング調査作業が実施されている。

期 間 平成16年2月20日まで

位 置 下記2地点
 (1) 34-49-48.0N 136-56-08.0E
 (2) 34-50-10.1N 136-56-10.7E

標 識 ボーリングやぐらの四隅には昼間は赤旗、夜間は点滅式黄灯が設置される。

備 考 警戒船が配備される。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

16年116項 本州南岸 - 衣浦港 潜水作業
 2号地西側で、潜水土及びクレーン船によるクラゲ防除用水流発生装置の
 プロペラ装置据付作業が実施される。

期 間 平成16年2月9日～13日まで（予備日2月14日～20日）の日出～日没

区 域 下記2地点を結ぶ線上の西側 幅80mの区域
 (1) 34-50-18.5N 136-57-21.2E
 (2) 34-50-11.3N 136-57-22.3E

備 考 警戒船を配備する。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

16年117項 本州南岸 - 衣浦港 灯浮標一時撤去
 下記灯浮標は一時撤去され、簡易灯付浮標が設置される。

期 間 平成16年2月9日～3月上旬まで（予定）

位 置 衣浦港ポートアイランドA 仮設灯浮標 34-49-33N 136-56-37E
 衣浦港ポートアイランドB 仮設灯浮標 34-49-55N 136-57-12E

海 図 W1056

出 所 第四管区海上保安本部

16年118項 本州南岸 - 衣浦港 護岸補修作業
 下記区域で防舷材交換作業が実施される。

期 間 平成16年2月16日～3月19日まで

区 域 下記2地点を結ぶ岸線上付近
 (1) 34-52-34.6N 136-56-06.6E
 (2) 34-52-41.0N 136-56-11.6E

標 識 作業区域に赤旗付竹竿が設置される。

備 考 警戒船が配備される。

海 図 W1056

出 所 衣浦港長

16年119項 伊勢湾 - 東部 生物調査等

下記区域で、貝類調査及び水質・底質調査が実施される。

期 間 平成16年2月11日、12日（予備日2月13日～28日）の日出～日没

区 域 下記8地点付近

- (1) 34-55-10N 136-49-10E
- (2) 34-55-50N 136-48-20E
- (3) 34-53-40N 136-48-40E
- (4) 34-52-10N 136-50-50E
- (5) 34-51-20N 136-51-20E
- (6) 34-50-20N 136-51-50E
- (7) 34-49-50N 136-51-30E
- (8) 34-48-30N 136-51-20E

備 考 作業船は貝桁網をえい航する。
潜水作業を伴う。
潜水作業時は、警戒船を配備する。

海 図 W1025 - W95

出 所 名古屋海上保安部

16年120項 伊勢湾 - 東部 環境調査

下記区域で作業船による水質調査及び漁獲状況調査が実施される。

期 間 平成16年2月17日（予備日2月18日～29日）の日出～日没

区 域 下記5地点付近

- (1) 34-55-55N 136-47-36E
- (2) 34-53-39N 136-47-18E
- (3) 34-51-51N 136-47-19E
- (4) 34-49-45N 136-48-46E
- (5) 34-47-53N 136-48-23E

備 考 水質調査は、作業船上から水質・塩分計及び溶存酸素計を垂下して行う。
漁獲状況調査は、長さ約100mの小型底引き網をえい航して行う。

海 図 W1055B - W1025 - W95

出 所 名古屋海上保安部

16年121項 名古屋港 - 海上行事

下記区域で消防艇による「クリスタルセレニティ」の歓迎放水が実施される。

金城ふ頭78、79号岸壁に入港する場合

期 間 平成16年2月13日の0930～0945

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近

- (1) 35-01.4N 136-50.6E 東航路北部
- (2) 35-02.8N 136-50.4E 金城ふ頭78、79号岸壁

ガーデンふ頭3号岸壁に入港する場合

期 間 平成16年2月13日の0945～1000
区 域 下記2地点を結ぶ線上付近
(3) 35-04.3N 136-52.0E 潮凧ふ頭付近
(4) 35-05.3N 136-52.9E ガーデンふ頭3号岸壁
備 考 ガーデンふ頭に入港した場合、2月13日の1600～約10分間、花火が打ち上げられる。
海 図 W 1 0 5 5 A
出 所 名古屋港長

16年122項 名古屋港 - 東航路及西航路 灯標補修工事

下記地点で作業船による灯標防護枠の取替工事が実施される。

期 間 平成16年2月12日、13日（予備日2月14日～3月5日）の日出～日没
位 置 下記2地点付近
(1) 名古屋港東航路第十二号灯浮標 35-00-51N 136-50-28E
(2) 名古屋港西航路第四号灯浮標 34-59-42N 136-47-12E
備 考 警戒船が配備される。
海 図 W 1 0 5 5 A - W 1 0 5 5 B
出 所 名古屋港長

16年123項 名古屋港 - 東航路及付近 測量作業

下記区域で作業船による深浅測量が実施される。

期 間 平成16年2月12日（予備日2月13日）の0800～1700
区 域 下記4地点により囲まれる区域
(1) 35-01-54N 136-50-46E
(2) 35-01-35N 136-50-53E
(3) 35-01-33N 136-50-46E
(4) 35-01-52N 136-50-38E
標 識 作業船に紅白の旗が掲げられる。
海 図 W 1 0 5 5 A
出 所 名古屋港長

16年124項 名古屋港 - 第1区 係船浮標撤去工事

下記区域でクレーン船及び潜水土による係船浮標撤去工事が実施される。

期 間 平成16年2月12日～20日までの0800～日没
区 域 下記地点付近
35-05-05N 136-52-32E
標 識 クレーン船のアンカー投入位置に橙色玉ブイが設置される。
備 考 警戒船が配備される。
海 図 W 1 0 5 5 A
出 所 名古屋港長

16年125項 名古屋港 - 第2区 栈橋撤去工事
潮見ふ頭(9号地)で、作業船によるB1栈橋の撤去工事が実施される。
期 間 平成16年2月15日～3月22日まで(予備日3月23日～31日)の日出～日没
区 域 下記地点付近
35-04-19N 136-52-28E
標 識 作業船のアンカー投入位置に黄色玉ブイが設置される。
海 図 W1055A
出 所 名古屋港長

16年126項 本州南岸 - 四日市港 灯浮標同期点滅化
第一、二、三、午起各航路の下記灯浮標に同期点滅制御装置を取付け作業が実施される。
期 間 平成16年2月5日(荒天順延)
位 置 下記6地点
(1) 四日市港第一航路第三号灯浮標 34-56-49N 136-39-44E
(2) 四日市港第一航路第五号灯浮標 34-56-52N 136-39-07E
(3) 四日市港第一航路西方灯浮標 34-56-51N 136-38-52E
(4) 四日市港第三航路第三号灯浮標 34-59-13N 136-42-03E
(5) 四日市港第三航路第七号灯浮標 34-59-14N 136-41-21E
(6) 四日市港霞ヶ浦第九号灯浮標 34-59-12N 136-40-49E
備 考 同装置取付け後、第一、二、三、午起各航路に設置している26基の灯浮標は同期点滅する。
海 図 W94
出 所 第四管区海上保安本部

16年127項 本州南岸 - 四日市港、第1区 水質調査
下記区域で作業船による水質調査が実施される。
期 間 平成16年2月13日(予備日2月14日～29日)の0700～1700
区 域 下記3位置を中心とする半径20mの円内
(1) 35-00-14.7N 136-41-21.6E
(2) 34-59-58.6N 136-41-26.8E
(3) 34-59-42.9N 136-41-31.9E
備 考 バケツにより採水作業を実施する。
海 図 W94
出 所 四日市港長

16年128項 伊勢湾 - 津港 水質調査
下記区域で、作業船による採水作業が実施される。
期 間 平成16年2月12日(予備日2月13日～29日)の0700～1700
区 域 下記5地点付近
(1) 34-40-42N 136-32-09E
(2) 34-40-55N 136-32-20E
(3) 34-41-09N 136-32-31E

(4) 34-41-27N 136-31-59E

(5) 34-40-46N 136-31-36E

備考 上記(1)～(4)は作業船による採水作業、(5)は陸上からの採水作業が実施される。

海 図 W 8 8

出 所 四日市海上保安部

16年129項 本州南岸 - 大王埼南東方 射撃訓練中止

(四管区水路通報 16年 4号 109項 削除)

下記区域での巡視船による射撃訓練は中止された。

区 域 下記地点を中心とする半径5海里の円内

34-05.4N 137-06.0E

海 図 W 7 0 - W 6 1 B

出 所 第四管区海上保安本部

16年130項 本州南岸 - 英虞湾、浜島港 灯浮標現状変更

浜島港灯浮標は平成16年2月24日(予定)から現状変更する。

位 置 34-17-52N 136-45-58E

灯 質 (変更前)単閃緑光 毎3秒に1閃光(200mm)

(変更後)単閃緑光 毎3秒に1閃光(LED)

光 度 (変更前)実効光度15カンデラ

(変更後)実効光度40カンデラ

光達距離 (変更前)2.4海里

(変更後)4.0海里

高 さ (変更後)(水面上から灯火まで4.81メートル)

海 図 W 1 0 5 8 - W 7 8

出 所 第四管区海上保安本部

16年131項 本州南岸 - 英虞湾、浜島港 灯浮標現状変更

浜島港大矢取沖灯浮標は平成16年2月24日(予定)に現状変更する。

位 置 34-17-26N 136-46-08E

灯 質 (変更前)群閃緑光 毎6秒に2閃光(200mm)

(変更後)群閃緑光 毎6秒に2閃光(LED)

光 度 (変更前)実効光度15カンデラ

(変更後)実効光度40カンデラ

光達距離 (変更前)2.5海里

(変更後)4.0海里

高 さ (変更前)(水面上から灯火まで3.32メートル)

(変更後)(水面上から灯火まで3.35メートル)

海 図 W 1 0 5 8 - W 7 8

出 所 第四管区海上保安本部

16年132項 本州南岸 - 熊野灘、木本港至鷓殿港 測量作業

下記区域で水路測量が実施される。

期 間 平成16年2月5日～3月10日までの0900～1700

区 域 下記2地点を結ぶ岸線から沖合2000m以内の区域

(1) 33-53.4N 136-06.5E

(2) 33-43.6N 136-00.8E

標 識 作業船に白紅白のえん尾旗が掲げられる。

海 図 W93

出 所 尾鷲海上保安部

お 知 ら せ

四管区水路通報第6号は2月11日(水)が祝日のため、下記のとおり発行します。

記

第6号 2月10日(火)

第7号 2月18日(水)

「四管区水路通報」に関する問い合わせ先

第四管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒455-8528 名古屋市港区入船2-3-12 名古屋港湾合同庁舎(6階)

TEL 052-661-1611(内線315)

FAX 052-654-2536(FAXサービス兼用)

E-mail zushi4@jodc.go.jp

第四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm>

海上保安庁海洋情報部インターネットアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/>

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『052-654-2536』です。なお、Fコードやパスワードは設定していません。(ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な4桁の数を入力します。)

「四管区海洋速報」について

インターネットを利用する方法、電子メール配信による方法、ポーリングサービスを利用する方法があります。

- ・インターネットによる閲覧は、四管区海上保安本部海洋情報部インターネットアドレスにアクセスし、「海のように」、「四管区海洋速報」を順次選択してください。
- ・電子メールによる配信を希望する場合は、下記宛に、E-mailアドレス・住所・氏名(機関名)・(機関名の場合は担当者名)・電話番号をお知らせください。
- ・ポーリングサービスを利用する場合は、Fコード機能が付いたFAXが必要です。Fコード機能のないFAXを使用した場合は「四管区水路通報」が配信されますのでご注意ください。Fコードの利用方法はお手持ちのFAXの取扱説明書をご覧ください。FAX番号は052-654-2536、Fコードは「9640」、パスワードは設定していません。

第四管区海上保安本部 海洋情報部 海洋調査課 海象担当

電話番号 052-661-1611 (内線325)

電子メール suiro-4@kaiho.mlit.go.jp